



# 「戦うお父さん」の活動報告紙 みね新聞 139号



## 大和市議会議員 あかみね太一

【プロフィール】沖縄県那覇市出身。昭和55年11月27日生まれ。妻とダウン症の14歳の長女、11歳の長男と9歳の次男の5人家族。桜ヶ丘在住。防災士として講習会を開催している。【討議資料】

政党や組織の支援を、一切受けずに大和市議会議員選挙に挑戦し3期目の当選を果たす。議会改革の経験は市議会最長。防災や障害者福祉政策に精通。令和元年、第61代副議長に選出される。

【発行・連絡先】あかみね太一 tel&fax 046-268-8330  
〒242-0024 神奈川県大和市福田6-13-1 フジコーポ福田301

## 病気の子ども達を安心して保育できる環境を

### ■過去に全会一致で採択

本年3月の議会に病児保育関連の陳情として、**病児保育事業についての陳情書**及び「子育て王国」大和市の施策に期待する陳情書が提出をされ、さらに会派自由民主党の議員提出議案として**病児保育事業に対する国の支援拡充等を求める意見書**が上程され、その全てが全会一致で採択されました。

9月の議会では、この陳情が求めた大和市の病児保育の課題を取り上げました。



### ■大和市の病児保育問題

**病児保育に関する陳情書**では、本市の病児保育事業は、各施設年間2000万円を超える持ち出しで何とか事業を継続しており、赤字運営であること来年度以降の運営存続が大変厳しい状況であること。法律では病児保育の実施主体を市区町村と定めており、民間では採算が取れない性格の事業であることから委託事業で運営されていますが、大和市では極めて珍しい補助事業方式を採用しているため、本市の施設の赤字額は全国平均を上回っていることが記されていました。

これらの課題の解消を図るため、「補助金は国の特例措置（みなし交付）に倣う形で、大和市独自に特例措置を実施していただきたい」「令和4年度以降、十六山病児保育室 Bambini 並びにもみの木医院病児保育室においても、他自治体と同様に、利用人数に影響を受けない施設定員に応じた事業方式としていただきたい」という2点の要望がありました。

次に、「子育て王国」大和市の施策に期待する陳情書では、病児保育事業の黎明期から大和市は大変熱心に取組を進めてきたことを評価しつつも、「子育て王国」の宣言とともに、病児保育の内容と質が一層充実したものとなるよう期待し、「子育て王国」の施策として、病児保育自治体間広域連携の実現及び病児保育オンライン予約システムの導入、そして単独型病児保育施設での医師の回診の実現を求めるものであります。

## ■行政の今後の対応に期待

### ○補助金特例措置の実施に係る検討内容と今後について

延べ利用児童数に応じて適用される加算単価の積算を前年の延べ利用児童数とみなす特例措置を令和2年度に限り講じております。令和3年度につきましては、国は、病児保育の提供体制を安定的に確保する観点から、利用児童数の影響を受けない基本単価を引き上げ、病児対応型の場合、500万7000円から704万1000円に増額したことにより、特例措置に近い水準まで交付金の増額が図られたものと捉えております。このような状況を踏まえ、市といたしましては、国の要綱に基づき補助を行ったところであり、引き続き国、県と協調しながら補助を行ってまいりたいと考えております。

### ○利用人数に影響を受けない事業方式に係る検討内容と今後について

民間の病児保育事業は、定員を超える事業実態があること等を踏まえ、平成31年度からは利用定員を上限15人とする補助事業とすることで、受け入れていただいた市内の利用児童を全て補助対象として交付金が交付されるように、事業の実施手法を変更した経緯がございます利用実績の推移や病児保育のニーズ等を注視しつつ、適正な利用定員の設定に努めてまいります。

### ○3つ目、病児保育の自治体間広域連携について

民間の病児保育施設は他自治体の利用者についても受け入れていることから、現在、県が中心となり、県央部の自治体において広域連携に向けた協議が進められており、費用の応分負担の考え方等について調整を行っております。

### ○4つ目、病児保育オンライン予約システムの導入について

オンラインによる予約システムにつきましては、システムの利便性や操作性、費用対効果等について、既に導入している自治体に確認するなど調査研究を行っているところでございます。

(はさみで切り取ってください)

郵便はがき

2 4 2 0 0 2 4

神奈川県大和市福田6-13-1  
フジコーポ福田301号室

あかみね太一行

← 応援団募集中 →

あかみね太一行は、ボランティアの仲間とともに、活動をしています。皆さん、お一人お一人のご声援が活動の支えです。また、皆さんの大和市に対する率直なご意見等も頂けたら幸いです。

●ご意見等をご自由にお書き下さい。

☆頂いた個人情報は、あかみね太一行の政策・理念を実現するために資する場合にのみ使用させていただきます。(例:活動報告の郵送)

	フリガナ	年齢
お名前		男・女
ご住所	〒 -	
お電話	-	-
ma i l		@



## ■意見交換会の開催を再開します。

毎月最低一回、第4週の日曜日をベースに市内の学習センターにて開催している意見交換会「みねスクエア」ですが、新型コロナウイルス感染拡大により、開催を一時休止しておりましたが、不定期で再開をいたします。

開催情報のご確認やあかみねへのご質問・ご相談は下記の連絡先まで、電話・FAX・メール、またはメッセージでお寄せください。

ツイッター

@akaminemine



電話・Fax

046-268-8330

メールアドレス akamine1980@gmail.com  
(恐れ入りますが、不在も多いので、faxやメールのほうが助かります)

発行:大和カエル活動報告「戦うお父さん」の活動報告みね新聞